

## Hongwanji Buddhist Mission of Australia

## シドニー本願寺報

732 Pacific Highway, Gordon  
PO Box 292 Lindfield (Sydney)  
N.S.W. 2070 AUSTRALIA  
Phone : (02) 9403-1256  
Email : hbma@optusnet.com.au  
http://www.hongwanji.com.au



### 大司教主催の晩餐会に出席 2019年5月29日



臺州カトリックの長 アンソニー・フィッシャー大司教と

5月29日に聖メアリー大聖堂のカテドラルハウスにてフィッシャー大司教主催による今年で10周年を迎えるイフター晩餐会が開催され、今回も招待を受けて他の宗教代表者らの皆様と一緒に参加させて頂いて参りました。

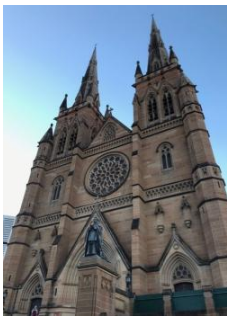
イスラム教の信者が神に感謝し、空腹や自己犠牲を経験することで飢えた人への共感を育むことを目的としたラマダン(断食)を約一ヶ月間行う際に、日中は一切の飲食を断ちます。そして、日が沈むと家族や友人が集まって一日の断食の終わった後、夕食を取りますが、その食事をイフターと言っています。



他の招待客の皆さんと(29/05/19)

す。このイスラム教の行事をカトリックの大司教が執り行なうことで、シドニーでは異なった宗教間での対立はなく、他宗教の伝統的な儀式を行うことで相手に敬意を表し、お互いが調和の取れた状態にあることを内外に示しています。

今年は10周年と言うことで、これまでの歩みを振り返り、晩餐会の席に着く前にビデオ上映が行われました。既に歴史が作られていることを感じた次第でした。



聖メアリー大聖堂

晩餐会はアボリジニーの代表者が祈りを捧げ、食前の祈りの言葉をカトリックのエキューメニズム(世界教会主義)担当のファークエ・ジョバンニ女史から頂き、最初にドイツ

(2ページへつづく)

来たる8月11日(日)に今年度の盂蘭盆会法要が厳修されます。是非お参りされます様宜しくお願い致します。お昼の一品持ち寄りを宜しくお願い致します。合掌

### もくじ

大司教主催イフター晩餐会出席	1-2
お寺の予定表	1
開教活動報告	2-4
チベットコミュニティの花祭り法要	4
仏教スクリプチャー・クラス	4
病院の感謝デー	4
ご 懇 念 録	4

### ★ お寺の予定表 - Calendar ★

July	7 (Sun)	11:00 am	七月祥月法要 / July Shotsuki Memorial Service
	13 (Sat)	11am - 3pm	JCS フェイト/Fete@Auburn Community Picnic Area
	14 (Sun)	11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service
	21 (Sun)	11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service
	22 (Mon)		〔 本願寺報発行 / New Bulletin Issue 〕
	28 (Sun)	11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service
Aug	4 (Sun)	11:00 am	七月祥月法要 / July Shotsuki Memorial Service
	11 (Sun)	11:00 am	盂蘭盆会法要/O-Bon Service
			お昼は持ち寄りです/Please bring one dish to share !
	18 (Sun)	11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service



(ナツメヤシの実)から食べ始めメインコースへと移っていききました。

そしてフィッシャー大司教より、歓迎の挨拶があり、それに応える形でオーストラリアのイスラム社会代表者のイブラヒム・アブー・モハメッド師より、大司教に対し、イフターディナーを開催され、招待して下さった事に対して謝意が表されました。

昨今、世界の至る中で様々な宗教間の諍いが絶えない状況が続いていますが、ここオーストラリアは、宗教間ではこうあるべきと言う規範をしっかりと示すことできている調和の取れた素晴らしい誇れる国であると感じたことでした。



ファーキエ・ジョバンニ女史(上)  
による食前の言葉と大司教から  
のメッセージ(下)(29/5/19)



合掌



オーストラリア開教事務所長 渡部重信

以下は、5月の年次総会で報告された開教使からのレポートです。

## 第二十八期(2019年)年次総会 開教活動報告書

オーストラリア開教事務所長 渡部 重信

オーストラリア開教事務所はまた忙しい一年を終えることができました。

この一年間、様々な行事がありましたが、二つ、大きな出来事を取り上げたいと思います。その一つは、世界平和と「シドニー本願寺」建立を祈念し、シドニーマラソンに再び参加し、今回



シドニーマラソンに  
再び参加(16/9/19)



(上) 石田国際センター  
部長と(下)尾井総合企画  
室長と(08/01/19)



も無事に完走できたことでした。その際、寄付していただいた皆様には深く御礼申し上げます。いま一つは、年末年始と日本に一時帰国した際に、本願寺も訪問することができ、国際センターの石田真住部長とスタッフの皆さん、そして尾井貴堂総合企画室長を表敬訪問することができたことでした。今後も引き続きオーストラリア開教地への助成を続けて下さることや、現在、本願寺を巡る様々な動向につきお話を伺うチャンスを頂きましたことは大変有難い限りでした。開教事務所での毎週の活動に目を向

けますと、毎週の日曜礼拝を活動の中心として、外に向けてはチャプレンとして地域の病院を巡回するボランティア、地域の小学校でのスクリプチャーの授業で仏教を教えるボランティア、また様々な平和の集いや追悼式典へ出席する等、地域社会、日系コミュニティに対する関わりを更に深めさせて頂いております。こうしたご縁の場で「シドニーに西本願寺さんがあって大変有難い。安心出来ます。」との声を聞かされた時に、この地に伝道拠点があることの大切さを再確認させて頂いている次第です。今後もこの開教事務所とご縁のある皆様と一体となって、この開教事務所を今後も引き続き護持し、将来是非ともシドニーにお寺へ、と言う夢を実現すべく前進して行きたいものと思っております。

この一年間の主な出来事を以下にまとめました。

### 2018年

- 5月 降誕会法要厳修&HBMA年次総会開催(15日)  
RNS病院ボランティア感謝の日の式典参加(24日)  
カトリック主催メアリー大聖堂付カテドラルハウスでのイフター晚餐会に参加(30日)
- 6月 NSW仏教連盟総会に出席@韓国仏教寺院(12日)
- 7月 日本クラブ主催のオーバンでのフェイト参加(14日)
- 8月 カウラブレイクアウト追悼式典にて読経(5日)  
孟蘭盆会法要勤修 ゲッテンビー師英語法話(12日)
- 9月 チャッツウッドでの日本祭りに参加(8日)  
カギユ派第8回平和の集いに参加(14日)  
世界平和と「シドニー本願寺」建立祈念の  
シドニーマラソン参加(16日)  
合同教会での「国連平和の日」の式典参加(21日)  
春季彼岸会勤修(23日)
- 10月 裏千家淡交会主催お茶会に出席(14日)  
ベトナム寺院での高僧の葬儀に特別参列(19日)
- 11月 報恩講法要勤修 ジョン師英語法話(11日)  
聖メアリー大聖堂「赤い水曜日」  
超宗派イベントに参加(28日)
- 12月 日本人コミュニティの「日本の祭り」参加(8日)  
内陣のおみぎ(16日)

### 2019年

- 1月 本願寺参拝、国際センターの石田部長とスタッフ、並びに尾井総合企画室長にご挨拶(8日)
- 2月 涅槃会厳修(10日)
- 3月 クリーンアップオーストラリアに参加(3日)  
東日本大震災八周年追悼法要勤修@HBMA(10日)  
東日本大震災八周年追悼式典にて読経(11日)  
カウラ多文化祭に出席(16-17日)\*ゲスト国:日本  
秋季彼岸会勤修(24日)
- 4月 花祭法要厳修 ヒールスミス師英語法話(デイビッド  
ソン理事長代読 7日)  
リスモアでの平和式典にて読経(24&25日)
- 4月 聖メアリー大聖堂にて勤められたスリランカ同時  
多発テロ犠牲者追悼法要に参列(26日)
- 5月 南天寺主催ウェサク祭/母の日式典参列  
@タンバロン公園(12日)  
降誕会法要厳修&HBMA年次総会開催(19日)  
聖メアリー大聖堂でのイフター晚餐会に出席(29日)



この一年を通じての活動について下記をご参照下さい。

### 1. 病院、養老院の訪問

2001年以来、シドニー北岸最大の病院、ロイヤルノースショア(RNS)病院で仏教患者の為にチャプレンとして登録して頂き、毎週木曜日、仏教入院患者の巡回訪問を行っています。病気、怪我等で自分の体を心配する患者さんへの心の癒しを提供しています。そのRNSHの北に隣接する、私立ノースショア病院(NSPH)と、そこから少し離れたマター病院、グリーンウィッチ病院へは、仏教患者がいる場合、必要に応じて仏教患者への訪問をしています。その他、シドニー近郊にある病院、養老院、等々からの要請に応じ仏教患者の巡回を行っています。患者さん達との面会を通じて本願寺がこうしたサービスを提供していることを喜んで頂いております。介護士免許保持者としてきめ細やかな対応を心がけています。3年前の5月に、ボランティア継続15年の感謝状を頂きました。

### 2. コミュニティーサポート

シドニーでの日本人永住者の会、JCS(シドニー日本クラブ:会員数約350世帯)の副会長として、毎月の理事会に出席、主な仕事は、編集長として(2009年8月から)毎月の「JCSだより」の会報を発行しています。その他、JCSが主催する行事(フェイトや、夏祭り等)などのボランティアを行い本願寺開教事務所の存在をアピールしています。毎年3月11日の東日本大震災追悼法要では常に震災時刻前の読経を担当させていただいています。今後ともこれらの活動を通じてご縁の場を広げて行きたいと思っております。

### 3. ニュースレターの作成

私がシドニーに赴任した2000年8月に「シドニー本願寺報」を創刊して以来、オーストラリアでの本願寺に関係した活動の報告をさせて頂いております。4月号で212号を数えるまでになりました。英語面の校正は、引き続きジョージ師にお願いしています。英語の記事では、ジョージ、ジョン、マーク各師からの法話の寄稿を頂いています。その他、ジョージ師のアデレード法話会のレポートを掲載したり、マーク師の書評を掲載したりしています。今後も引き続きシドニーから本願寺ニュースを発信していきます。

### 4. 地域の人との交流-学校での仏教の授業

学校関係、病院、または個人の依頼により、いろいろな場所へ要請に応じて行き交流を持つよう努めています。各地域の合同教会で行われる、「国連世界平和の日」に関連した、平和の集いへの招待があるなど、地域との交流も図っています。また、2000年に来豪してから、当初オフィスのあったクローズネストから近い、北シドニー男子校、女子校の仏教スク립チャー(聖典講読)クラスの授業をボランティアで担当していましたが、2008年より子供たちの通う東Lindfield小学校に変更して10年間教えていました。それが2017年に引越

しをし、4人の子供達も皆卒業したのを機に、仏教連盟を通じ近くの小学校への移転希望を出し、2018年から西ゴードン小学校で教えることとなりました。一年が経ち最初、10人くらいだった生徒が今年は新しくキンディの生徒が8人入り30人くらいになると言われましたが、来年まで待つという事にして、現在キンディ以外の六年生(6~12歳)まで、計22人の生



西ゴードン小学校でのスク립チャークラスの様子。

徒を教えています。新しいこの地域にも仏教を習いたい生徒、習ってみたい保護者が多くいる現実を実感しています。

### 5. 日曜礼拝、その他お勤め

日曜礼拝は毎週日曜日午前11時から勤められています。第一週はその月の祥月法要を執り行っています。また、大きな恒例法要が勤まる際は、花まつり、降誕会、盂蘭盆会、報恩講、の講師として都合の良い日を選び、ジョージ師、ジョン師、マーク師ら豪州人僧侶達に年に一度ずつ英語法話のご縁を頂いています。大法要の際には多くの皆さんに声をかけてご参拝を促し法要後は持ち寄りでお昼を頂きます。お参り下さったご縁のできた方々と共に、賑やかな中で仏恩報謝させて頂いています。またその他要請に応じて、法事、葬儀、結婚式、新装開店店舗の落成式法要、初参り法要等々を執り行っています。アデレードのジョージ師は月に二回日曜日に法話会を開き、浄土真宗の教えに興味のある御縁ある方々に、み教えを伝えてくださっています。

### 6. 広報活動

JCSの発行する「JCS便り」に毎月「仏教語からできた日本語」の記事を13年以上掲載させて頂いています。大変興味深く読んでいて、との反響もあり、そのご縁でお話をしてこられる方もいて大変ありがたく思っています。また、シドニー日本語土曜学校、JSS(シドニー日本人会)水泳部等に子供を通わせている関係で、色々な面で手伝いをしています。数百という日本人家庭、国際結婚された家庭がこうした所に子供たちを通わせており、そうした保護者とのコミュニケーションを通じて、シドニーの西本願寺の僧侶としての自分の存在を知ってもらえる様努めています。色々なご縁の場で、「シドニーに本願寺があって大変有難い」、という声を聞かせてくれたびに、益々、ここに伝道の拠点が存在することの大切さをひしひしと感じています。また、ジョン師、ジョージ師らはインターネットを使って、世界中に浄土真宗の広報をして下さっています。

### 7. 「シドニー本願寺」設立に向けて

2002年より、シドニー本願寺設立基金がスタートし、浄財寄付活動が続けられています。ご縁のある皆様より貴重なご寄付をお預かりさせて頂いております。この一年間でその基金は、昨年比853ドル増えて37,158ドルが現在預金されています(寄付者総数217人)。また、毎年、開教事務所の活動支援のため助成金を本山より送金して頂いているのは、大変有り難いことです。オーストラリアでのお念仏の灯を灯し続けて行くためにも、今後も、開教事務所にご縁のある皆様、オーストラリア本願寺の未来を信じる方々のこれからの益々のご協力を切に願うものです。開教事務所への寄付をして下さっている皆様のためにも、開教事務所がアクティブに活動していることを今後も

報告したいものと思っております。「お念仏の声を、世界に、子や孫に」というスローガンのもと、開教事務所が真にオーストラリアに根付く念仏の道場となるためにも、皆様一人ひとりのご協力を切に念願するものです。合掌



## チベット仏教団体のお釈迦様誕生会法要に招待される

6月8日、フォレストビル周辺に住むチベット人コミュニティがお釈迦様の誕生祝いの法要を行い、リーダーであるラマ・ケンポ・タシ師から招待を受け参列して参りました。

フォレストビルのメモリアルホールの中を仏様がダライラマ師の肖像画、そしてチベットの旗、仏花、チベット独特のケーキ等で荘厳し、ホール全体がチベットを彷彿とさせていました。式典は、午後2時から始まり、男女の司会者から歓迎の言葉があった後、参列者全員でお経をあ



ラマ・ケンポ・タシ師と



僧侶に布施し「カタ」を受ける奉納者。(08/06/19)



誕生仏は、参拝者がかけた「カタ」で埋め尽くされました。(08/06/19)

げ、次に参加全員が順番に、自分の持ってきた花をお供えて、「カタ」と呼ばれる白い絹の布を誕生仏の周りにかけてから灌仏の義式を行い、そして五体投地を行いそれぞれ仏様へ最高の礼を尽くしていました。タシ師からの法話の後、出席した僧侶達への贈り物を進呈する儀式があり、最後は余興が行われ儀式は滞りなく終わりました。合掌



## スクリプチャークラスニュース!

西ゴードン小学校でのスクリプチャークラスでは、引き続き、お釈迦様のお言葉の一つを紹介した後、お釈迦様の生涯のビデオを見ています。



6月はお釈迦様が四門出遊のあと、宮殿を後にして修行を行うところを中心に勉強しました。合掌



★京都本願寺から発行されている「本願寺新報」に西ゴードン小で行った花祭りの写真とその記事が掲載されました!(左の新聞切り抜き)



## RNS病院での「ボランティア感謝の日」のイベントに参加

5月の20日から一週間は、ボランティア・ウィークにあたっており、毎年、この時期にロイヤルノーサショア病院ではボランティアしてくれている人に、病院から感謝の気持ちを表す日



この日司会をした病院のジョン・マクマレー氏と

ボランティア表彰式の様子  
(20/05/19)

とし「ボランティア感謝の日」が設けられています。今年は5月24日にその式典が行われ、今年も参列して参りました。最長で53年間ボランティアをしている方が表彰されました!

## ご 懇 念 録

## Expression of Dana/Gratitude



この一ヶ月間で、下記の方々より総計 930.00ドルのご懇志をご進納いただきました。有り難うございました。

また、お賽銭箱には、計49ドルが浄財として参拝者より喜捨して頂いておりました。この浄財は本願寺設立基金へ進納されました。有り難うございました。合掌

In the past month, donations to the amount of 930.00 were offered to the Amida Buddha through the Hongwanji Buddhist Mission of Australia. HBMA members and attendants have also deposited \$49.00 in the donation box which also deposited to the Hongwanji The HBMA acknowledges the donors and would like to express our sincere gratitude to the following for their generous donations. In Gassho,

- \* Mrs Ayako Mitsui-Browne — Husband (Mr Len Browne)'s Shotsuki Memorial and donations.
- \* Mr Jonathan Shearman — Donations
- \* Japan Club of Sydney (June) — Honorarium for printing
- \* Lama Khenpo Tashi — Donation
- \* JSS Swim club print — Special donation for Vesak

Thank you very much in Gassho







**Rev Watanabe attended the  
Buddha's Birthday Celebration**  
Organised by Yeshikhorlo  
Tibetan Buddhism Association Australia  
on 8 June 2019



With Mr Khenpo Tsering Tashi, leader of this Tibetan Buddhist group. Together we celebrated Buddha's birth at the Forestville Memorial Hall.



Ceremony took place in this Forestville Memorial Hall, 3 Starkey St, Forestville. (Top) Monks are making huge cake to present for their shrine then shared by all attendants. (Bottom) (08/06/19)



The Ceremony started at 2:00 pm after all the decoration of the shrine and cakes were set on the stage. After the declaration of the opening ceremony by the master of ceremonies, the program was started with Chanting Sutras by all presents. Then, "Bathing the Baby Buddha" was performed by all the attendants. The ceremony was followed by Performance show and Distributing the Gift. It is so wonderful to see the different way that Tibetan Buddhists celebrate Buddha's birth into this world.

In Gassho,



# BULLETIN

**Buddhist Scripture Class  
at Gordon West  
Public School!**

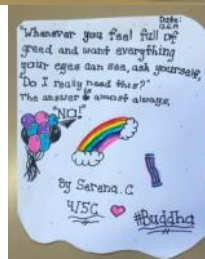


Under the guidance of Rev Watanabe, Buddhist Scripture class students at Gordon West Public School are learning more about the teaching of Buddha as well as Sakyamuni Buddha's life story every Wednesday.

During this month of June, children learnt about why Siddhartha entered priesthood, also learning about important teachings from the



Dhammapada and the Suttanipata. All the children have been learning so well!



In Gassho



(Left) Special Hana-matsuri article of Gordon West Public School's scripture class was in the Hongwanji Shinpo on 10 June 2019 edition!



**Rev Watanabe joined the Royal  
North Shore Hospital (RNSH)  
Volunteer Appreciation Day**



Reverend with Mr John McMurray, Director Corporate Service of RNSH (20/05/19)

During National Volunteer Week (May 20-26), Royal North Shore Hospital organised a Volunteer Appreciation Day event in the Kolling Auditorium on 20 May - Rev Watanabe attended the ceremony. It was a good opportunity to catch up with other volunteers. In Gassho,



## 2. Community support

As a member of Japan Club of Sydney (JCS), Japanese Society of Sydney (JSS), I have been supporting their activities whenever there is a special event. I am a Vice President of JCS and I mainly help with their bulletin as a Chief Editor (since August 2009). Also whenever the community has an event, I try to help in some area where I can provide support. Through these volunteer supports, I am able to meet and talk to many new people who don't have chance to come to HBMA.

## 3. HBMA Bulletin

Since the first HBMA Bulletin was published in September 2000, this is already the 211<sup>th</sup> (April/19) edition. Rev George Gatenby always kindly helps me with proofreading and also provides Dharma messages/Adelaide News. I would like to take this opportunity to express my deepest appreciation to Revs George, John, & Mark, who have been providing Dharma messages. I also thank Mr Graham Ranft who provides his articles whenever he has something to write about Buddhism, and loading the Bulletin onto HBMA website.

## 4. Study matters - Buddhist Scripture Teacher

Since I came to Australia, I started to teach Buddhist scripture class at North Sydney Boys and Girls High Schools. Then since year 2008, I re-started teaching scripture class every Tuesday morning at Lindfield East Public School (LEPS). When my children all graduated from LEPS, we moved to Gordon in 2017, so I decided to change school where I gave scripture classes to the Gordon West Public School from last year through the auspices of the Buddhist Council of NSW. The new class was started with 10 students but now I have 22 children from Year 1 to Year 6. Those children and their parents seem very happy to have an opportunity to learn about Buddhism at their school. Through this volunteer work, I am able to extend my presence within the community, and people in this area have a chance to know me as well as HBMA.



**Buddhist scripture class at Gordon West Public School**

## 5. Sunday services

We have been conducting services on Sundays starting at 11 am. We have been inviting Revs. George Gatenby, John Paraskevopoulos, Mark Healsmith to take turns each year as a guest speaker for delivering an English Dharma message, at one of our major observances at HBMA, such as Hanamatsuri, Gotan-e, Obon and Ho-on-ko.



**2019 Hana Matsuri Service**

Rev George organises Sunday service twice a month at his home in Adelaide to give a chance to local people to learn the teaching of Nembutsu.

HBMA invites young families and friends to our major services, and it is wonderful to see their children from time to time.

## 6. Public Relations

I have been providing monthly articles about "Japanese word originated Buddhism" for over 14 years in the JCS newsletter, which is read by over 350 families. I've received many good comments regarding this particular article. We have a little PR pamphlet for visitors.

I also give my support for the Japanese Society of Sydney Swim Club where there are more than 160 members. Every Saturday I meet those children and their parents so this is another way to meet possible future members.

Revs George and John constantly update their website to spread the teaching of Nembutsu worldwide!

## 7. The future of HBMA

In 2002 HBMA started a fund called "Hongwanji Temple of Sydney Building Fund" through the collection of donations from members, supporters, their friends, and also visitors from Japan. As of today we have 217 names on the list. \$37,158 (+\$853 since May 2018) has been collected so far.

Hongwanji Kyoto has always been supportive of our Mission and contributed a subsidy every year. The first contract of lease ended in July 2018 and owner of these premises raised the rent, however the house prices are now very stable so we are hoping that the amount won't go up this year. However we still need more support from our members and supporters to cover other expenses. We are still planning to do some fundraising events, and also try to reduce costs to make sure our mission can continue permanently in this country for the sake of both present, and future members.

We are very grateful to have many supporters, who keep making occasional contributions to our mission. For the sake of these people and everyone who contributes to our mission, we wish to show HBMA's activities will continue in a healthy condition. Any constructive ideas to expand our mission are always welcome!

I know it is not possible to carry out all HBMA activities by myself, but I believe that with the support of all members and supporters, they will become achievable. Together we will be able to work towards our ultimate goal; I would appreciate any help.

Sincerely in Gassho,

Rev Shigenobu Watanabe





## 2019 Annual General Meeting

### - Minister's Report -



It was another successful and busy year with many activities and observances throughout the year. I wish to share a couple of highlights during the year, first of all, I was once again able to run the full marathon in September wishing this world to be a happy and safe place and also for our mission's future.

Also, when I visited our Hongwanji in Kyoto, I was able to make a courtesy visit to the new Bucho of the Hongwanji International Center, Rev Masumi Ishida. I also had the privilege to meet Rev Kido Onoi, the Head of the Policy Planning Office, and talked about various aspects surrounding Hongwanji and overseas missions.



**I was once again able to run full marathon at the Sydney Running festival. (16/9/18)**



**Courtesy visit to Bucho, Rev Masumi Ishida (Left) and Rev Kido Onoi (right) (08/01/19).**

Besides these activities, we were able to observe the regular services as well as outside services at a wider range of Buddhist activities in Sydney and other areas. The following is a list of my activities throughout the year ending May 2019

#### **2018**

- May-Attended Vesak service at Tumbalong Park organised by Nan-Tien Temple (11/05).  
-Observed Gotan-e Service & HBMA AGM – Rev Gatenby shared an English Dharma talk (14/05).  
-Joined RNSH's volunteer appreciation day (24/05)  
-Attended Vesak at Phuoc Hue Temple (27/05).  
-IFTER at St Mary's Cathedral House (30/05).  
Jun -Attended NSW Buddhist Council AGM (12/06).  
Jul -Participated in the community Fête (14/07).  
Aug -Officiated "Service of Respect" at Cowra (05/08).  
-Observed Annual Obon service (12/08).  
Sep -Joined Japan Festival in Chatswood (08/09).  
-Attended 8<sup>th</sup> Kagyu Monlam ceremony (14/09)  
-Participated in the Sydney Marathon for the World peace and the future of HBMA (16/09).  
-Joined United Nation International Day of Peace Service at Lindfield Uniting Church (21/09)  
-Observed Spring Higan-e (23/09)  
Oct -Took part of Urasenke's Spring Tea Ceremony in Botanic Garden (14/10).  
-Attended Ven Thich Phuoc Dat's funeral(19/10).  
Nov - Hoonko -Guest - Rev Paraskevopoulos (11/11).



## BULLETIN

- Invited to join Red Wednesday Interfaith Gathering at St Mary's (28/11).
- Dec-Participated at the Matsuri Japan Festival (8/12).
- Organised an Omigaki/clean up day (16/12).

2019

- Jan-Visited Japan and made a courtesy visit to Hongwanji executives (08/01).  
Feb -Observed Nirvana Day service (10/02).  
Mar-Participated in "Clean-up Australia Day" at Lane Cove National Park (03/03).  
-Observed the 8<sup>th</sup> year Memorial service of East-Japan Earthquake (10/03).  
-Offered a Buddhist chant at the 8th year Earthquake Memorial in Sydney City (11/03).  
-Cowra Festival of International Understanding (Guest Nation-Japan)(16-17/03)  
-Observed Autumn Higan-e (24/03).  
Apr-Hana-matsuri Service – Rev Healsmith and I shared Dharma messages (07/04).  
- Invited to attend Anzac Day Peace Event in Lismore (24&25/04).  
-Participated Sri-Lanka victims' memorial gathering at St Mary's Cathedral (26/04).  
May-Attended Vesak service at Tumbalong Park organised by Nan-Tien Temple(11/05).  
-Attended Vesak/Mother's Day service at Tzu-Chi Foundation Australia (12/05).  
-Observed Go-tan-e Service & HBMA AGM Rev Gatenby and I shared Dharma talk (19/05).  
-IFTER at St Mary's Cathedral House (29/05).



**Rev Watanabe sharing his chanting at Anzac Day Peace Event (25/4/19)**

*Below please find an outline of the both regular and special activities I have been doing for the past year, and also other items to report.*

#### **1. Hospital and Nursing Home visitations**

As a Buddhist Chaplain, I make regular visitations to the Royal North Shore Hospital seeing Buddhist patients once a week (Thursdays). I also visit other Hospitals such as North Shore Private, Hammond Care Greenwich, Mater, etc. by special request and help people who are concerned about their situation and try to comfort and reassure these patients by listening to them. I treasure encounters with new patients but always pay the highest respect to them and I pay careful attention to what I say. I also make follow-up visits after patients leave the hospital. As an "Aged Care" license holder, I can help more in this area. I received an award for my 15 years of dedicated volunteer service on 3 May 2016 at RNSH.

*(Continues on page 3)*

# BULLETIN

Volume 20 - No. 6  
June 26, 2019

Hongwanji Buddhist Mission of Australia

PO Box 292 Lindfield (Sydney)  
N.S.W. 2070 AUSTRALIA  
Phone : (02) 9403-1256  
Mob : 0412 - 396 - 014  
Email : hbma@optusnet.com.au  
<http://www.hongwanji.com.au>



*Rev Watanabe was invited to attend  
the 10th Anniversary*

*IFTER Dinner*

*29 May 2019 @ St Mary's Cathedral House*



**The Most Rev Anthony Fisher OP Catholic Archbishop of Sydney warmly welcomed Rev Watanabe (29/05/19)**



It was once again my honour to be invited by **The Most Rev Anthony Fisher OP**, to the Ifter Dinner to celebrate "Interfaith Harmony" at the St Mary's Cathedral House, where the Archbishop lives, on 29 May. Iftar is the evening meal when Muslims break their fast on each evening during Ramadan, and is often a time when observant Muslims gather with friends, family and community to break their fast together. The most significant point is this Ifter Dinner was hosted by the Catholic Archbishop. It is a very symbolic and wonderful event when the leader of the Catholic churches in Australia makes such a wonderful gesture, in which one faith group demonstrates its respect for an observance that is specific to another faith.



**Ifter dinner was held at the St Mary's Cathedral House beside of St Mary's Cathedral (29/05/19).**

## Inside This Issue

Rev Watanabe was invited to attend Ifter Dinner	1
Rev Watanabe's AGM report	2-3
HBMA NEWS - VESAK service at Tibetan community	4
Buddhist Scripture Class at Gordon West Public School	4
RNSH Volunteer Appreciation Day	4



**The Dinner was started with Sr Giovanni Farquer's prayer and blessing (29/05/19)**



**All religious leaders from different faith groups really enjoyed the Ifter Dinner. (29/05/19)**



**Most Rev Anthony Fisher shared his address. (29/05/19)**

The dinner started with the "Acknowledgement of Country" message from Ms Lisa Buxton, followed by prayer and a blessing from Sr Giovanni Farquer RSJ, Director of the Commission for Ecumenism and Inter-religious Relations for the Catholic Archdiocese of Sydney. Then we enjoyed the beautiful food.

After we had finished the main course, the Most Rev Anthony Fisher shared his address, which was followed by the address in reply by **Dr Ibrahim Abu Mohammed, Grand Mufti of Australia**.

By attending this annual event, I really felt that Australia is such a peaceful country where all the religious groups maintain harmonious relationships without any conflict. We are very fortunate that we do not have to worry about the constant fear of violence, and everyone can enjoy their lives in peace.

**Rev Watanabe exchanged the thought about Ifter dinner with other faith leaders. (29/05/19)**



In Gassho,  
Rev Shigenobu Watanabe

